和学

四日市市立朝明中学校第２学年
学年通信第 14 号 2022/11/25（金）

～仲間の和を大切に・学び多き学年に～

活かす！

職場体験を終えました。第８波が起きているといわれる中、職場体験が予定通り行えたことを本当によかったと思えます。みんなも同じ気持ちではないでしょうか。

さて、その３日間を改めて振り返ってみてください。そして、下に挙げたことを心の中でチェックしてください。

①　朝、一人で起きることができましたか。
②　忘れ物をせずに行くことができましたか。
③　集合時刻に余裕をもって行くことができましたか。
④　あいさつ、返事をはっきり言うことができましたか。
⑤　事業所の方の説明をよく聞き、作業に真剣に取り組めましたか。
⑥　学校で決められたルール、社会のルール、マナーを守って行くことができましたか。
⑦　前もって決めていた内容（集合時刻、行き方、持ち物、帰宅連絡など）をきちんと守ることができましたか。

学校には、３日間、いろいろな連絡が入りました。

「事業所の方に、携帯電話を持ってきてもいいよ言われました。どうしたらよいですか。」
「けがをしたので保護者に事業所まで乗せていってもらおうと思うのですが、いいですか。」
「帰宅して１時間してもメンバーから電話がかかってきません。電話をかけても出ないのですが、どうしたらよいですか。」

この人たちの行動は大正解です。「報告・連絡・相談をしましょう。」という職場体験前の約束がしっかり守れているからです。自己判断せず、急遽変更を余儀なくされることを、前もってきちんと先生たちに報告してくれました。これが、臨機応変の対応というものです。いつもマニュアル通りに物事がスムーズに進むわけではありません。そのときどう対応するか…「たぶん、これでＯＫ」と自分勝手な判断をせず、こうして相談してくれれば、先生たちは適切な対応を協議し、みんなに伝えることができます。ところが、報告なく変更されてしまうと、後になって「なぜ、こんなことになったの。」ということが起きてくることがあります。今回の職場体験でも、実際にありました。

３年生になれば、修学旅行があります。楽しいはずの修学旅行が、誰かのちょっとした判断ミスがきっかけで、他の誰かが悲しむような事態になってしまわないかと心配です。

「３日間、お疲れ様。」と言う前に、こんな内容を書くのは…とも思いましたが、今だからこそ伝えておかねばと考えました。ぜひ、心に留め置いてください。

とはいえ、３日間、先生たちがいろいろな事業所を訪問する中で、たくさんのお褒めの言葉もいただきました。

「セール前で大変なときに、この子たちが来てくれて、本当に助かっています。」

「自分から、何かすることはありませんか。と聞いてくれます。」

「一生懸命仕事をしてくれます。丁寧な仕事で、社員にも引けを取りません。」

本当に嬉しく思いました。みんなのよい面を見ていただける。そして、感謝していただける。家庭や学校で身に付けた力を発揮できているということですから、これ以上のことはありません。仕事をしている横顔に、いつもとは違う大人の表情を見ました。お世辞抜きでかっこよかったです。将来のみんなの姿を垣間見た気がしました。

今、学校には続々と事業所からのアンケートが届いています。その最後に

「また、職場体験を受け入れていただけますか。」という問いがあります。皆さんこぞって「受け入れる」というところに丸印を付けていただいています。みんなの仕事ぶりのおかげで、今の１年生も来年、職場体験をさせていただけそうです！

ここで改めて言わせてください。　「お疲れ様でした！よくがんばりましたね！」

テストは終わりましたが、学習も職場体験と同じく、**活かす**ときが必ずやってきます。

だからこそ、まずは２学期を最後まで精いっぱい頑張ってください！

（職場体験の写真は、行事予定・学年通信裏面にて紹介しています。）

保護者の皆様へ

３日間の職場体験を無事に終えることができましたのも、保護者の皆様のご協力あってのことです。遠い場所であったり、慣れない道であったりとご心配をおかけしたと思います。ご支援いただき、本当にありがとうございました。

ご家庭でも、お子さまは職場でのお話をされていたでしょうか。これを将来の夢、目標、進路などを考えるきっかけとしていただければ幸いです。

ことあるごとに、生徒たちには「今、３年生はね･･･。」と受験生となった先輩たちのお話をしています。来年の今、自分たちは何をしているのかをイメージしてもらいたいと思うからです。後４ヶ月で、最高学年となります。

先日は、授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。授業でのお子さまの様子はいかがでしたでしょうか。また、授業の内容はどうでしたでしょうか。幼さも残すものの、確実に考える力は育ってきています。また、生徒間の交流も活発に行えます。ただ、いまだ、弱いと感じるのは、自主的な学習への取り組み方です。

そこで、職場体験を終えた次の日より、デイリーノート（予定帳）を、自主学習ノートに切り替えることとしました。自主学習ノートには毎日の予定に加え、半ページ程度の自主学習をするスペースが設けられています。そこに、帰り学活で現在行っている補充プリントの予習をすることになっています。（５教科を順に行います。）すると、次の日のプリントが、さらさら解ける･･･というのが目標です。補充プリントは１年生の復習からスタートしています。つまり受験勉強をスタートしている形になります。半ページの自主学習ではありますが、毎日真剣に取り組むことで何かが変わると思い、担任も日々、生徒たちに続けることを呼びかけています。ご家庭でも一度ぜひ、新しい「自主学習ノート」を見ていただき、ご助言いただければと思います。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

第２学年一同